

シルバー 西原

発行元 公益社団法人 西原町シルバー人材センター
 発刊 2014年(平成26年)11月
 〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地
 TEL(098)944-1699 FAX(098)944-1835
 e-mail nishihara@sjc.ne.jp



シルバーだより 第16号

～シルバー人材センター愛称～ 『生き生きセンター』

シルバー人材センターは全国に約1,300団体、約74万人の会員がそれぞれの地域で活躍しています。愛称は、利用者をはじめ、地域に愛され、親しまれる団体として、広く利用されることを目的に、全国から公募し、600余の応募の中から決定(全国シルバー人材センター事業協会選考委員会)されました。シルバー人材センター愛称を掲げ、併せて当センター会員自らが「生き生きセンター」の一員として誇りや愛着をもって、センターのPR活動に取り組めます。

～感謝を込めて「花いっぱい運動」～



シルバー人材センター

基 本 理 念

- 自主・・・自分のものとして考え
- 共働・・・一緒に頑張って働き
- 自立・・・自分たちの力で育てる
- 共助・・・お互いに助け合う

関連紙面 5面
「設立20周年記念事業」

平成26年度

定時総会開催

平成二十六年六月十一日（水）午後二時、西原町中央会公民館において、平成二十六年公益社団法人西原町シルバー人材センター定時総会が開催されました。
会員総数 241名に対し、**出席者 142名**、**委任状 60名**、**出席合計 202名**

以上の出席を得て、公益社団法人西原町シルバー人材センター定款第十八条（定足数）に基づき、定刻、呉屋勝司副理事長により開会宣言がなされた。
 崎原盛隆会員の司会の下、翁長正吉理事長より挨拶、引き続き来賓の上間明西原町長、儀間信子議長並びに沖縄県シルバー人材センター連合の名嘉元甚勝会長より、ご祝辞、激励を賜りました。
 また、ご列席頂いた来賓の方々の紹介が行われました。
 審議に先立ち、新川善昭理事が議長に選出され、以下の審議に移りました。

- （議案第一号）平成二十五年事業報告
- （議案第二号）平成二十五年収支決算
- （議案第三号）定款の一部変更
- （議案第四号）第十二期補欠役員の選任
- （議案第五号）理事長に対する権限委任
- （報告第一号）平成二十五年補正予算
- （報告第二号）平成二十六年事業計画
- （報告第三号）平成二十六年収支予算

これらの議案について審議の結果、全て原案のとおり、異議なく可決・承認されました。
 続いて、報告第一号から第三号まで報告がなされました。
 特に平成二十五年事業報告については、設立二十周年記念事業において、各種記念事業を実施した旨を

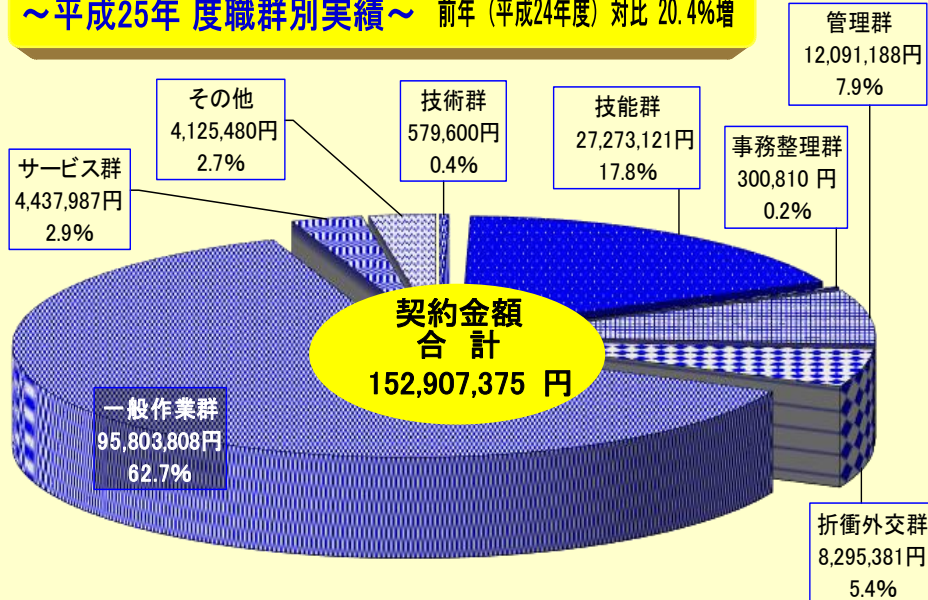
報告するとともに、各種事業報告や決算についての議案が提出されました。続いて補欠役員の選任については、新川善裕氏（西原町建設部長）が、満場一致で理事に選任されました。
 また、平成二十六年事業計画については、基本方針及び重点目標として、数値目標を掲げ取組む旨、更に十四の事項からなる実施計画について説明が行われ、当該の事業計画に基づく平成二十六年収支予算に係る理事会決議について報告がなされました。

最後に大城進理事の閉会宣言で平成二十六年定時総会を終了しました。

第二部の懇親会では、稲福勇地域班会長司会の下、舞踊、器楽合唱等々、会員の芸能が多く披露され、雰囲気も盛り上がり、終始、和やかな懇親会となりました。



～平成25年度職群別実績～ 前年（平成24年度）対比 20.4%増



- 技術群
自動車運転(バス等)・他
- 技能群
大工・左官・網戸張替等
- 事務整理群
賞状筆耕・宛名書き・事務
- 管理群
施設・駐車場管理・他
- 折衝外交群
緑のリサイクル配達・チラシ配布
- 一般作業群
屋内外清掃・除草・他
- サービス群
家事援助・広報等
- その他
草木の収集(緑のリサイクル)



総会のご案内 理事長 翁長正吉

本日ここに、平成二十六年年度公益社団法人西原町シルバー人材センター定時総会を開催致しましたところ、上間明西原町長、儀間信子西原町議会議長、名嘉元甚勝沖繩県シルバー人材センター連合会長を始め、来賓のご臨席を賜り、また会員皆様多数のご出席を頂き、心より感謝申し上げます。

当センターは、高齢化社会が急速の進展に伴い、平成五年、県下、町村として逸早く設立し、以来、幾多の変遷の中、組織活動の充実や当センターの自主財源の柱である「緑のリサイクル事業」の順調な推移など、事業実績ともに飛躍的な発展を遂げております。

これも偏に会員皆様、お一人お一人の、たゆまぬ努力と、「自主・自立・共働・共助」の基本理念を誠実に寧な就業やボランティア活動など多岐にわたり実践し、地域の方々から信頼され、高い評価を得たものであり、心より厚く感謝申し上げます。

また、町当局におかれましては、シルバー事業にご理解、ご支援と、更に側面からも業務委託など多くの就業提供のご協力の賜であり、並びに地域の皆様のご支援ご協力によるものと、深く感謝申し上げます。

お陰をもちまして、昨年十一月をもって設立二十周年を迎え、記念式典・祝賀会を始め、八項目からなる記念事業の実施が成功裏に叶えましたことに、重ねて厚く御礼申し上げます。

特に、記念事業については、会員主体での取組みの下、各種ボランティア活動、当センター独自の「シンボルマーク」の策定など多岐に亘り実施したほか、会員皆様のこれまでの実績や諸活動を踏まえた記念誌を発刊し「道標」として刻むことができました。また、記念植樹については、本年五月に多くの会員、役職員により、西原町運動公園において、黒木を記念植樹しましたことをご報告するとともに、その成長を当センター同様、育み見守って頂ければ幸いに存じます。

さて、超高齢社会へ移行するわが国は、生産年齢人口も8千万人割れと、人口全体の縮小に先行して減少となった現在、労働力不足は経済活力の停滞に加え、税収減で年金や医療といった社会保障制度が立ち行かない事態を招くとされ、高齢者の社会参加もまた不可欠とされています。

このような社会情勢を背景に、シルバー事業は、就業の確保・提供を始め、多様な社会参加の促進により、高齢者の健康増進や生きがいの充実を図るとともに、地域活性化へ貢献する公益組織として、その果たす役割は重要であり、寄せられる期待も高まっていると云えます。

センターは、これらの諸情勢の動向を注視するとともに、センターを永続的・安定的に存続させていくには、地域貢献等により、地域に不可欠な団体としての評価を高めつつ、組織の存在意義を広めていくことが重要となります。

当センターは、これを踏まえ、「基盤拡大事業」を導入し、地域高齢者の入会促進を始め、センターの効果的な普及啓発活動に取り組んで参ります。

また、「地域ニーズ対応事業」を導入し、西原町の環境課題における解決の一翼を担う事業として促進して参ります。このように、「会員の拡大」と「就業機会の拡大」を両輪で取組むとともに、高齢者を取り巻く環境の変化に即応し、シルバー事業参加による地域高齢者の幅広い活動拠点として、地域に開かれた組織運営を推進します。更に、高齢者の幅広く多様なニーズに応え得るきめ細やかな組織体制の構築とともに、地域に根差した活動を盛り込んだ事業の展開により「働く高齢者のワンストップサービスセンター」機能の充実に努め、地域活性化への貢献を目指して参ります。

会員の皆様には、安全就業の徹底に努めて頂くとともに、仲間を増やす「会員増強運動」や「会員一人が一つの仕事を開拓する運動」を強く意識して頂き、我がセンターの更なる充実発展にご協力頂きたいとお願ひ申し上げます。

設立二十年を経て、新たな節目をスタートした当センターは、地域福祉に特化した組織として、尚一層、

懇親会も賑やかに！



信頼されるシルバー人材センターを目指し、役員、職員が一丸となって事業の発展・拡充に向け、鋭意努力して参る所存でございます。

本日は、平成二十五年年度事業報告、決算など案件として五議案の提案となりますが、いずれも重要な案件でございますので十分ご審議頂き、実りある総会となりますことを祈念致します。

結びになりましたが、設立以来、色々とご指導、ご支援を賜りました国、県、町当局並びに県シルバー人材センター連合、そして各関係機関の皆様にご改めて厚く御礼申し上げますとともに、本日ご出席頂きました皆様のご健康と益々のご活躍を祈念致しまして、私の挨拶の挨拶と致します。

平成二十六年六月十一日

～設立20周年記念事業～

設立二十周年

各種記念事業の実施

当センターは、平成五年十一月に設立され、平成二十五年をもって、設立二十周年にあたり、各種記念事業が実施されました。

記念事業実施にあたっては、記念事業実施要綱に基づき、実行委員会及び専門部会が中心となって取組み、特に専門部会において細部に亘り所掌事務を策定し、会員の協力の下、全ての事項が盛大に執り行われました。

特に、平成二十五年十二月十八日(水)には二十周年式典・祝賀会が開催され、会員、来賓など総勢三〇三人が一堂に会し、これまでの事業活動の成果を祝うとともに、二十周年という節目を契機に、更なる地域貢献を目指すことが確認されました。

式典においては、発注者表彰、会員表彰など四十三の個人・団体へ感謝状が贈られたほか、上間明西原町長を始め、関係機関より祝辞、激励の言葉を賜りました。

第二部の祝賀会では、華やかに幕開けし、会員、役職員等による多くの演舞が披露され喜び溢れる中、祝意に満ちた会となりました。

設立二十周年記念事業実施要綱

要旨

(記念事業)

- (一) 設立二十周年記念式典の挙行
- (二) 設立二十周年記念祝賀会の開催
- (三) 設立二十周年記念誌の発行
- (四) 表彰規程に基づく表彰
- (五) 設立二十周年記念を節目とした各種記念事業の取組み(八項目)

記念式典



祝賀会



歴代の西原町長の皆様



歴代の事務局長の皆様



記念誌発刊



「道標」(みちしるべ)

『二十年の道のりを辿り、目標を定めて更なる飛躍を目指す!』と題し、記念誌を刊行しました。

設立以来、町当局を始め、地域の皆様、関係機関のご理解、ご支援の下、事業を展開した当センターの二十年のあゆみを始め、実績などを掲載したほか、栄えある慶事を祝した式典・祝賀会の模様、更に八項目からなる記念事業について掲載しました。

また会員皆様のセンター理念に沿った自主的な活動も彩り鮮やかに誌面を飾り、「道標」として刻むことができました。

設立20周年

記念事業

～以下の8項目の記念事業が実施されました～

1. 20周年記念普及啓発事業の実施

- ① 普及啓発用各種チラシの作成及び配布
- ② 「理事長杯グラウンドゴルフ大会」の開催



普及啓発を目的に地域の各種団体、行政等から235名の町民が参加しました。



3. カラオケ機材購入資金造成グラウンドゴルフ大会

～カラオケ同好会も発足されました～

平成25年10月、会員・役職員143名が参加し、資金造成への協力によりカラオケ機材購入が実現しました。また、「カラオケ同好会」も発足し、毎月第2土曜日に会を開催する等、活用しています。



2. 記念植樹及び花いっぱい運動の実施

～設立20周年記念植樹祭～

平成26年5月17日(土)、西原町運動公園において、会員・役職員120名余の参加の下、記念植樹祭が行われました。記念木は、翁長正吉理事長の寄贈によるもので、青々とした葉栄えや大きな根元も力強い「黒木」が植樹されました。土入れは、地域班長を皮切りに、参加者全員で丁寧に行われ、この地に根をおろしました。

翁長理事長は、記念木が当センター同様、大きく根をはり、大きく成長するよう願うとともに、皆で育み、見守って頂きたいと挨拶を述べました。



4. 20周年記念事業ボランティア活動

～PR活動を兼ねたボランティア活動～

平成25年10月25日(日)、臨港道路等のごみ拾い・片付け等の清掃を実施。当日は、会員・役職員110名の参加の下、普及啓発及び20周年記念事業用の「のぼり」を掲げセンターのPR活動を兼ね、実施しました。



5. 当センター「シンボルマーク」の作成

～シンボルマークが決定～

募集要領を策定の上、会員・役職員へ公募し、平成25年10月9日開催の「審査会」にて第一次から四次審査を経て決定。今後センターを象徴するシンボルマークとして広く活用し、地域内外へ周知、普及啓発を図るとした。



6. 新しいユニフォームの検討

～ユニフォームの新調～

シンボルマークの決定に伴い、事業部会及び地域班長会で協議し、新調が決定。相互の連帯感やセンターPRに活用するとした。



7. 20周年「のぼり」等の作成

当センターの各種「のぼり」や独自の「旗」も新調されました。今後の諸事業に活用され、センターの普及啓発に取組みます。



～花いっぱい運動～

平成25年10月、当センター堆肥「かえるくん」を活用し、210鉢もの花苗を町内公共施設へ配置し、花いっぱい運動を展開しました。



8. その他、活動拠点の整備

～センター事務所の老朽化に伴う要請活動～

耐用年数も目前の27年を背景に記念事業と併せて西原町長を表敬訪問。施設現状等の資料を提示し移転先(町内施設入所)を検討されたい旨要請しました。



写真で見る 西原町シルバー人材センターの主要行事・報告(26年2月~9月)

2月 視察研修 ~城跡巡り~

平成 26 年2月 22 日(土)、城跡巡りの視察研修を実施し、共働・共助の仲間とともに、終日楽しいひと時を過ごしました。



ボランティア活動(公共施設の除草・清掃)



平成 26 年2月8日(土)、会員・役職員 115 名参加の下、公共施設等の清掃ボランティア活動を実施。
①町立図書館 ②町中央公民館 ③町道
※ 6月18日、28日にもボランティアを実施しました。

7月 新旧事務局長歓送迎会

平良正一前事務局長並びに新垣貞正新事務局長の歓送迎会が、地域班主催で7月25日(金)に開催。

当日は、上間明町長始め、行政等からも激励に駆けつけ、また135名の参加により、労いと歓迎の中、大いに盛り上がりました。



「西原町中学生職場体験学習チャレンジウィーク2014」生徒受入れ

当センターは本年も3日間、町立学校生徒の体験学習を受入れました。生徒は朝礼から参加し、会員の就業現場にて共に汗を流すなど、元気よく作業しました。

また、シルバー事業における地域の役割等を説明するなど、生徒の学びの一助に協力しました。



第9回安全就業推進大会

平成 26 年7月15日、139名の会員参加の下、呉屋盛光安全委員より開会宣言がなされ、理事長挨拶、続いて来賓の上間明町長より激励の挨拶がありました。安里安雄安全委員長より安全・適正就業推進計画の詳細な説明や報告・課題等の説明の後、「平成二十六年安全標語入選者表彰」に移り、厳正な審査の結果、左記のとおり、入選発表並びに表彰が行われました。

就業会員の意見発表として井上富美子会員、泉川智吉会員により自身の就業体験をもとに貴重な意見等が発表されました。

本大会の講話として、「さくらの木骨院」院長の津波古健人氏により『65 際上の方の危機管理』と題し、高齢者の健康危機管理について詳細な説明や適度な運動の奨励、また基礎代謝機能の向上についてストレッチなど実演が行われ、実りある講演となりました。



安全標語入選作品 (応募総数 52 点)

<p>佳作</p> <p>ちよと待つ 余裕の心で 事故防止</p> <p>万里崎英広</p>	<p>優勝</p> <p>危ないよと注意し合える シルバーの絆</p> <p>新川助一</p>	<p>優秀賞</p> <p>無理せず ちよと一息 安全就業</p> <p>神谷嘉宗</p>
---	--	--

9月 平成26年 ~観月会~ 開催

平成26年9月12日(金)、会員をはじめ関係機関の方々、役職員が一堂に会し、盛大に催されました。

当日、月は見え隠れする曇りの天候でしたが、笑顔、笑い声で、月明かり以上の明るい雰囲気の中、カラオケなどで最後まで大いに盛り上がりました。



就業機会の拡大

センター発展に向けた取り組み

会員の拡大

基盤拡大事業

シルバー事業の基盤である就業機会及び会員の拡大を図るため、地域の実情に応じ、各種事項を企画し、以下の内容を主に就業機会の拡大と会員の拡大を両輪で取り組んでいます。

(1) 就業機会の拡大

- ①企業等の訪問、就業先の開拓 ②職域の拡大
- ③各種広報活動 ④就業に結びつけるための講習会

(2) 会員の拡大

- ①入会説明会等の実施 ②各種広報活動
- ③地域高齢者に向けた体験講習の実施 ③その他



会員の技能習得や地域高齢者の体験講習を実施しています



普及啓発用ポスター
普及啓発用パンフレット



当センターの普及啓発用ポスターは自治会事務所を始め主要公共施設等へ貼付し、パンフレットについては、基盤拡大推進員による配布や「会員増強運動」における配布等で活用し、就業機会の拡大・会員の拡大に取り組んでいます。

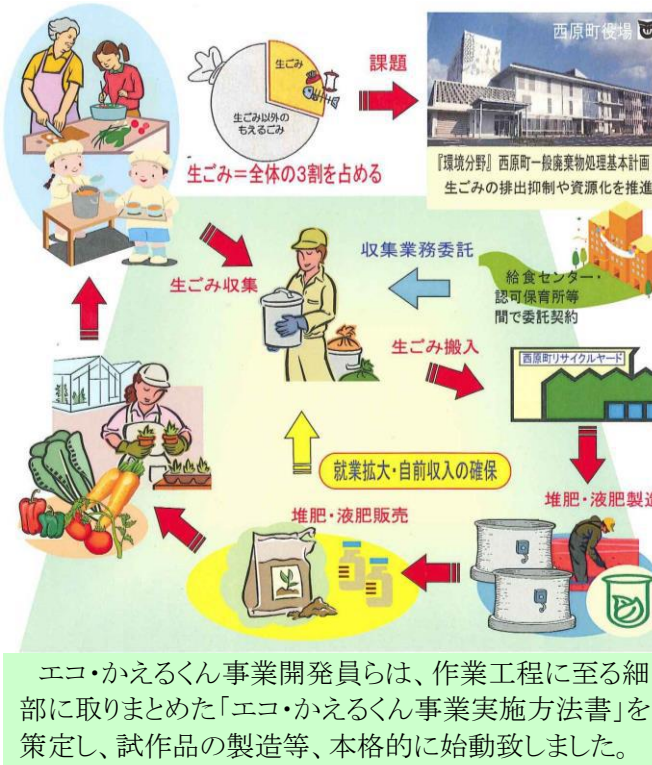


基盤拡大推進員 崎原 盛隆

地域ニーズ対応事業

地域ニーズ対応事業は、地方公共団体が地域ニーズに応じて設定した分野において、シルバー人材センターが新規事業を立ち上げるものです。

当センターは、行政の『環境分野』/西原町一般廃棄物処理基本計画における課題解決の一翼を担うとともに、西原町の資源循環型社会の構築と、センター会員の就業拡大と自前収入の確保による持続的に安定した事業の展開を目指し、『エコ・かえるくん事業』を立ち上げ、導入しました。



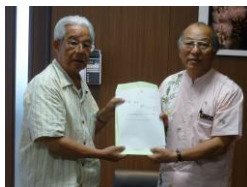
右から
コーディネーター
新川 助一
事業開発員
平良 正一
プラント管理員
島袋 政幸

エコ・かえるくん事業開発員らは、作業工程に至る細部に取りまとめた「エコ・かえるくん事業実施方法書」を策定し、試作品の製造等、本格的に始動致しました。

～ 要請活動 ～

平成26年8月8日(金)、全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に係る要請行動を実施しました。要請は「生涯現役社会の実現」に取り組むシルバー人材センターへの支援の要望とし、シルバー事業の地域社会への貢献等を示し、センターへの委託事業における会員の就業機会を引き続き、協力願いたい旨、要請しました。また「エコ・かえるくん事業」導入に係る支援など要望したほか、活動拠点施設の整備等を要請致しました。

要請先	上間 明	西原町長
	儀間信子	西原町議会議長
	他(対応)	崎原盛秀 副町長 新川善裕 建設部長



寄付金 (平成25年度)		寄付者一覧 (敬称略)	
事業所等名		事業所等名	
● 金秀鋼材(株)		● 総合金物さきやま	
● (有)ナカヨシ建機		● 新中糖産業(株)	
● (株)屋我商会		● (株)三明タイル	
● 玉城機工		● 小波津砂販売所	
● 成田材木店		● 翁長正吉(理事長)	
● (株)長嶺商会		● 喜屋武友盛(正会員)	
● 牧港商事(株)		● 糸数セツ子(正会員)	
● (有)浦添建具		● 兼次勝子(元正会員家族)	
● (株)巧産業		● 外間久一(元事務局長)	
● (有)仲松自動車整備工場		● 平良正一(前事務局長)	
● 友寄オートサービス		● 上原由起子(囑託)	

シルバー事業の公共性・公益性をPRの下、地域から多くの賛同を得る為、企業等を訪問し、寄付金募集の趣旨説明による寄付金募集活動を行いました。また、昨年設立20周年に際し、上記の方々より寄付を頂きました。 ※寄付金総額:256,000円



あらがま きだまさ
新垣 貞正

シルバーのキーワードは生きがいづくり。会員皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

(翁長出身 63歳)

事務局だより

新事務局長就任(平成二十六年七月一日)

お知らせ(ご協力のお願い)

シルバー事業普及啓発活動の取組み

当センターは、シルバー人材センター事業を地域の皆様に広く周知するために、左記に掲げる運動を展開しています。

当該運動は、会員及び役職員が一体となって、「シルバーの日」(十月第三土曜日)におけるボランティア活動等の啓発活動のほか、口コミやチラシ配布(一名あたり五枚程度)を実施いたしますので、会員皆様のご協力を引き続きお願い申し上げます。

また、各種技能講習会やサークル活動への参加を地域の高齢者へ呼び掛けをお願いします。

「会員一人が一人の仲間を増やす」運動の実施

「会員一人が一つの仕事を開拓する」運動の実施

当センター「Eニフォーム」の注文のご案内

地域内外へのセンターPRや会員・役職員相互の連帯感の高揚を図る為、活用しています。会員の皆様には是非お持ち頂きたいユニフォームです!



サイズ / S・M・L・LL・他
価格 : ¥3,150

注文先

宮平スポーツ・事務用品店
(西原中学校向かい)
西原町字翁長 240-3
☎ 945-4602

※上記へ各自、ご注文となります。

町内にお住まいの健康な高齢者の方を、ご近所でも、まずはシルバーの仲間と集い交流しませんか?

当センターでは、交流を兼ね各種催しを実施しています。町内にお住まいの健康な高齢者の方なら、どなたでも参加が可能です!

※詳しくはセンターにお問合わせ下さい。

- グラウンドゴルフ大会(毎月第四土曜開催)
- カラオケ同好会(毎月第二土曜開催)
- 囲碁大会(三ヵ月毎 第一土曜開催)

会員入会のすすめ

シルバー会員になるには

◆ 西原町に居住する健康で働く意欲のある概ね60歳以上の方。

◆ 入会説明会を受けた方。

◆ 入会説明会は毎月第四金曜日 午後2時〜当センターにて開催しています。

◆ お問合せ(※お気軽にお問合せ下さい。)

公益社団法人 西原町シルバー人材センター

☎ 944-1699

※「西原町のホームページ」にて検索可能ですのでご利用下さい!!

編集後記

生涯現役の真っ只中にある会員の皆様は猛暑続きの今夏も元気に朗らかに就業やボランティアに活躍され、シルバー事業の原点を思い起こさせ、また設立二十周年という歩みも感慨深く感謝しています。▼秋恒例のピクニックもご案内いたしますので多くの参加で楽しくすごしましょう!(上原)